

SUPPORT NEWS

あなたの想いを、私の想いをかたちにしたい・・・
地域福祉の観点からだれもが自分らしく生きていける社会を目指します。

NPO法人 地域福祉サポートちた

もくじ

□代表理事の新年のあいさつ 1P	□日本福祉大学SL 報告会..... 2P	□NPO職員リレー 2P
□不登校ひきこもり 家族支援相談会報告 1P	□県内情報交換会@豊川 2P	□モデル協議の場 終了レポート .. 3,4P
	□NPO法人向け融資実績報告 2P	□サボちたオススメ事業紹介 5P
	□NPO会員団体紹介 2P	□インフォメーション 6P

いま改めて進める！地域の「縁むすび」

みなさま、新年あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。

超高齢社会、非婚少子化、長引く景気低迷に伴い、認知症、高齢独居、虐待、いじめ、不登校、不就業、ひきこもり、重複して貧困など、現在の社会課題は枚挙にいとまがありません。



「地域を結ぶ縁結び人養成塾」
モデル協議(阿久比町)のようす

去年は、これらの課題解決のために、さまざまな関係機関や組織、人がビジョン共有したり、解決策と役割分担を合意していく「地

域縁卓会議」(仮称)拡充のための人材育成事業を中心に走ってまいりました。

現在、福祉NPOのネットワークによる日常生活支援の経験を重ねた知多地域ならではの、地域の「縁結び」の方法論を、この事業を通じて冊子にまとめる作業に入っています。ほかの地域でもご活用いただけるよう、県内の実践者に検討頂きながらまとめ、2月24日のフォーラムで報告いたしますので、ぜひお手に取ってご覧ください。(詳細4頁)

この「地域縁卓会議」型の意見交換会を、1月12日に行われる「新しい公共フォーラム・あいち」の午後の分科会で「ひきこもり・ニートの中間的就労」をテーマに開催いたします。知多・尾張・西三河・東三河など参加者の地域別に、テーマにおける地域ネットワーク型支援について意見交換する予定です。

待ったなしの超高齢社会においては、市町域を施設とみなす地域包括ケアのまちづくりが急がれますが、訪問看護ステーションすみれ(半田市)森田貞子

氏、伊藤医院(東海市)伊藤光保氏のアドバイスにより検討しておりました「喀痰吸引等研修」を開始致します。現場ではこれまで、当面のやむをえない措置として運用されてきた介護職員等が行うたんの吸引、経管栄養の医療行為が昨年4月に法制化されたことを踏まえ、行う研修です。高齢者や障害者の心身の状況に関する情報を共有しながら、介護職員と医師・看護師との連携を確保、適切な役割分担を構築するものです。

以上のように、地域社会で今まさに必要とされている「縁結び」を中心に本年もまい進していく所存でございます。これまでにもまして、みなさまのご賛同、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。(代表理事 岡本一美)

不登校・ひきこもり家族支援相談会報告



新たな地域のネットワーク型支援の可能性を講師より示唆

子ども若者支援者ネットワーク会議が昨年11月17日に行った「不登校・ひきこもり家族支援相談会」には、80人(当事者5、家族13、学校3、行政6、社協1、支援者47)の参加があった。現在、愛知県内小学校で

1,387人、中学校で6,232人の子どもが不登校、ひきこもり者数は、コンビニなら行ける状態の人が約14,000人と推計されている。

講師の山本耕平氏(立命館大学産業社会学部 教授)によれば、ひきこもりの一因は競争主義の社会矛盾にあり、自己責任を迫るのではなく、地域全体で支える仕組みの必要性を訴えた。

■日本福祉大学サービスラーニング報告会



フィールドワークが高く評価され、他クラス・学部でもプログラム導入を検討中。

12月15日(土)、サービスラーニング活動報告会が日本福祉大学にて開催された。前半はクラスごとの活動報告とその活動を深めたそれぞれの研究発表で、後半は活動後に作成したポスターを中心にフリーディス

カッションを行った。NPOから学生の態度に対する厳しい意見や、次年度地域福祉コースを選択する1年参加者からの質問があり、学生にとって改めて活動を振り返る機会になった。次年度も地域福祉コース3クラスが夏休みに活動の予定。(竹内)

■愛知県内支援センター情報交換会@豊川

愛知県内NPO支援センタースタッフや中間支援団体職員を対象に、地域連携の推進を目的に情報交換が行われ、4年目を迎える今年度は「とよかわボランティア・市民活動センタープリオ」

(豊川市)の施設見学を兼ね、「どんな協働、どうする協働」をテーマに2月5日(火)14時~開催される。問合せ・参加申込は1月18日(金)までに、NPO法人穂の国まちづくりネットワーク ☎0533-89-9070 担当、白井さんまで

■日本公庫のNPO法人向け融資実績報告

日本政策金融公庫は、地域で社会的課題を解決し、安定的かつ継続的な雇用を創出するNPO法人を応援する政策金融機関。

平成24年度上半期のNPO法人向けの融資実績は、308件(前年同期比118.0%)、24億円(同142.7%)と報告された。平成18年度以降、件数・金額ともに連続増加となり、業種別では、通所介護事業などの介護関連事業を中心に成長分野とされる「医療・福祉」への融資が227件(前年同期比125.4%)、19億円(同153.8%)と増加、全体に占める構成比も73.7%(件数ベース)と過去最高。報告の問合せ先は、株式会社日本政策金融公庫 国民生活事業本部 融資企画部 ☎03-3270-1477 担当：鎌田、小池

☆会員団体紹介☆

「NPO法人あっとわん」

NPO法人あっとわんは、「自立する市民の場づくり」を基本理念とした子育て支援とまちづくりの団体。代表河野さんは、ご自身の子育てを通して“子育て支援はまちづくり”と任意団体から法人格を取得した。今では児童デイサービス(児童発達支援事業)、相談支援事業、東部子育てセンター指定管理者を担い活動されている。



中でも、次世代育成に力を入れ取り組み、「時代も変わり子育てのあり方も変わってきた。だからこそ、次の世代のやり方で子育て支援をしてほしい。」と職員研修やミーティング、少しの時間を共有し、“ミッション”を確認しながら、変えるモノと変えてはいけないモノとをスタッフと共に話し合っている。

一人ひとりが自分で考え、行動する。女性が子育てをしている時期に、自分も子どもも大切にする。今だけにとらわれず、子育てが終わった時期も視野に入れライフプランを考えていくそんな環境を醸成し、地域で見守るしくみをつくり、日々まい進していると熱く話をしてくれた。(江ノ上)

NPO担当職員リレー

東郷町生活部くらし協働課協働推進係

主事 西野健司さん



平成21年度に東郷町職員として採用され、生涯学習課を2年、くらし協働課を2年の、現在4年目になる。

元々モノづくりに興味があり、大学時代に司書と学芸員の資格を取得したことから、博物館や文化財、町誌編纂に関わる仕事を希望しながら、「お笑い(大阪)」の関係企業に就活エントリーした経歴の持ち主。また、卒論のテーマは、『笑いと環境』。人と人、人と動物、人と風景の3つの環境についてまとめた。オムニバスで感情の優劣を3次元で対人関係を分析する。日本特有の上座下座が潜在的に意識づけられるとすると、協議する際の場の設定を円卓形式にすることで、対等性が担保されることになる、なるほど! 日頃は特技のデザインを活かして、互助会報で職員の似顔絵を書いて課の人を笑わせている。(市野)

地域をつむぐ「縁結び人」養成塾報告 モデル協議の場全5回終了!!

■“地域縁卓会議(仮称)”とは?

様々な立場にある組織や個人が、同じテーブルにつき、特定のテーマについて話し合う場のことである。

今までのように、すでに決定した方針や施策・事業について話し合うのではなく、課題解決のための意思決定のプロセスを重視する。それによって、互いの考えや強みを理解し、それぞれの役割を主体的に果たそうという力が生まれることが期待される。



■“縁結び人”とは?

分野や業界を超えて新しい地域のつながりをつむぐコーディネーターを「縁結び人」と呼んでいる。

地域の問題を解決するために、縦割り化された組織や個人や資源をつなぎ直し、地域とそこに住む人たちの関係を再構築する。

地域の問題や課題を共有し、地域の資源を活かして、住民が主体となって問題解決のできる新しい場や舞台を作り出すことが役割である。

(江ノ上)

モデル協議の場を
ちよっぴりご紹介♪

エリア:阿久比町
テーマ:みんなでつくる あぐいの夢事業

《ねらい》阿久比町行政・社会福祉協議会の協力の下、多様な事業者、団体、住民が参加し、今後の阿久比町の課題について協議し、まちづくりのビジョンを共有すること。

《協議委員》

- ・地域農業者
- ・阿久比町更生保護女性会
- ・子育てネットワーカー
- ・阿久比町商工会
- ・JAあいち知多 ふれあい助け合い組織ぬくむりの会
- ・株式会社アグメント
- ・株式会社CAC
- ・株式会社デンソー阿久比製作所
- ・阿久比町教育委員会学校教育課
- ・特定非営利活動法人もやい



子どもから高齢者までの生活支援をする
特定非営利活動法人もやい



アイガモ農法で米づくり
稲葉農園の作業場



株式会社アグメントの
遊休地を利用した蕎麦畑

第4回では、【今まさに協議したいこと】をテーマに話し合った。

MADE IN
あぐい★



知多半島のおへそ!(中心地)立ち寄ってもらえるまちにしたい。阿久比の誇り。

豊かになる!!



第1、2回で出たキーワード【農業、子育て、安心して働ける】をもとに第3回では現場見学をしました!!現場見学を通しての共通点は、「阿久比の良さを、まずは阿久比の皆さんが享受すること」。第4回は、今1番話したいテーマは何かを探るところから始まります。今皆さんが切実に必要としているテーマについて協議できるかがキーであり、正念場になります!



エリア:知多市南粕谷コミュニティ テーマ:楽しくあそぼう!南粕谷ハウス

《ねらい》

コミュニティが自主設置運営する多世代交流拠点を常設にするための経営戦略を考える。

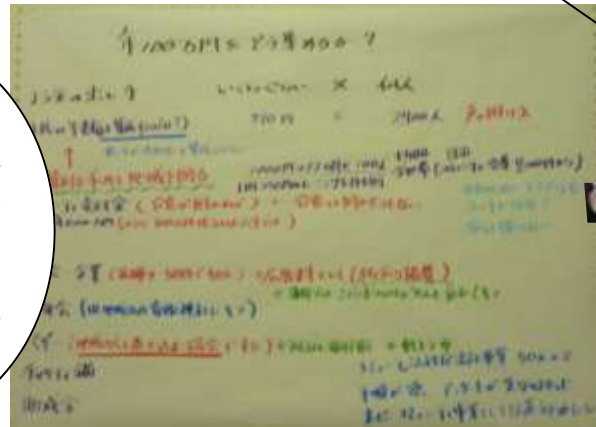
《協議委員》

- ・南粕谷ハウス拠点運営チーム
- ・おたすけ会
- ・南粕谷コミュニティ
- ・民生委員
- ・南粕谷保育園
- ・旭南中学校
- ・南粕谷小学校
- ・JAあいち知多粕谷支店
- ・滝田文具店
- ・知多市生活環境部市民活動推進課
- ・知多市市民活動センター



1年目の運転資金
100万円は、
・1人10万円×10人
もしくは、
・1人1万円×100人
から集める。
2年目からは会員制にするのはどうかな。

民生委員の私は、高齢者が気軽に行ける常設の場所が必要だと思う♪ まずは、実行委員と協議の場の人たちが、1口1万円を出せば、40万円は集まるわ!



商品を出展したり、自分の活動や仕事を宣伝したりする方々の年会費制にすれば、お互いにとっていい場になるのではないかな。たとえば団体会員、賛助会員とか。みんなのためのハウスだから、まずお金を出せる人から出してもらって始めましょう。



多世代交流拠点南粕谷ハウス★
(1階部のみ)

実践研修報告フォーラムにて
すべてをご紹介します!

実践研修報告フォーラム

日時: 2013年2月24日(日) 13:00~17:00

会場: 国際デザインセンター6階 セミナー3

定員: 100名

内容: (1)先進事例「地域自主組織と地域縁卓会議」

島根県雲南市政策企画部地域振興課

(2)成果報告 パネルディスカッション

《パネラー》・モデル協議の場①阿久比町

・モデル協議の場②知多市南粕谷コミュニティ

・島根県雲南市

(3)クローキング 地域をつむぐ「縁結び人」養成塾生の実践報告

“地域縁卓会議(仮称)”普及ツール 紹介

みなさまの地域でご活用いただけるよう、

“地域縁卓会議(仮称)普及ツール”を作成しました。

当日参加のみみなさまに配布いたします。是非お申込みお待ちしております。

CHECK OUT!

サポートちた オススメ事業 ラインナップ

半田会場

ホームヘルパー2級養成講座

皆様のご要望にお応えし、今年度最後の講座を土日コースで開催!

3月開催なのでヘルパー2級のカリキュラムで受講可能、もちろん試験はありません!

是非この機会をお見逃しなく!

<日時>3月3日~6月8日 9:30~16:30

<会場>(N)りんりん 半田市岩滑高山町5-4

知多市市民活動センター 知多市緑町12-1

<定員>40名 ※先着順

<受講料>65,000円(テキスト・実習費込)

25年度 NPO現場見学バスツアー

12年目を迎えたバスツアーをリニューアル! 現場見学を通して、実践につながる研修として、個別のニーズをコーディネートするオプションは、より丁寧に企画提案していきます。

定例バスツアーは、参加者同士による意見交換など、特定課題の解決を目的にした研修を、年5回、下記の日程で開催。

①5月23日 ②7月25日 ③8月22日

④10月24日 ⑤1月23日 (全第4木曜)

各回の見学先は都度のご案内になります。スタッフ研修等にご活用ください! <担当>江端

知多会場

行動援護従業者養成研修講座

知的障がい・精神障がい・発達障がい(自閉症など)の方の行動を理解し、ニーズに添った地域生活支援をするための講座。事業所のスキルアップ研修として、ご活用下さい。

<日時>3月16日(土)9:45~17:00、

3月17日(日)、23日(土)9:30~17:30

<会場>知多市市民活動センター 2階 会議室

<定員>40名 ※先着順

<受講料>20,000円(テキスト代込)

<担当>山森

25年度 NPOマネジメントセミナー

目的 知多地域を中心に、訪問型相談支援と、ネットワーク構築に向けた交流の機会づくり。

募集対象 次世代育成を望むNPO法人、任意団体、市民活動センター等市民運営による中間支援機関等で関わる人10名。

内容 若手が、団体の中で責任や役割について「職員として成長していくロールモデル」を見出せるメンター講師、またその場を提供する。

講師(予定) Smiley dream櫻井雅美氏、チャレンジ土井克也氏、菜の花こどものいえ新美晃代氏、ちたビジョンプロジェクト竹内綾氏、ボランティアネイバーズ太田黒周氏 <担当>市野

フロボノ・パソコンなんでも相談室

トヨタ車体株式会社TABふれあいクラブ IT支援サークルによる社会貢献活動の一環として開催。「パソコン操作の困りごと」や「聞きたいこと」を事前にお申し込み下さい。

<日時>1月26日、2月16日、3月16日

(全第3土曜) 14~16時

<会場>知多市市民活動センター 1階 交流室

<持ち物>パソコン (参加費無料・事前申込必要)

<担当>江端

認知症を支える知多情報流通促進事業

認知症を支える地域の情報ツールとして、映像を通して認知症を理解するため、愛知まちのたね通信のアイデア出しワークショップや交流会を開催。対象はフォトレポーター登録者、および興味のある人。

<日時>1月26日(土) 13:30~16:30

<会場>知多市市民活動センター 2階 会議室

<定員>20名※先着順 (参加費無料)

<担当>市野

サポちた インフォメーション

会員さんなどから集まる情報をお知らせします。お気軽に情報をお寄せ下さい。

■ネットワーク大府 講座受講生募集

<講座>①ホームヘルパー 2 級課程 1 月 17 日～
②行動援護従事者養成研修 1 月 29 日～
③精神障がい者ホームヘルパー養成研修 1 月 21 日～
④ガイドヘルパー養成研修 1 月 26 日～
<会場>ネットワーク大府研修室(大府市森岡町 2-28)
<問合せ>(N)ネットワーク大府事務局 ☎ 0562-44-3735

■あいちコミュニティ財団 食事付説明会参加者募集

愛知県初の市民立の財団設立に向けて、「あいちコミュニティ財団」では、現在発起人を募集中。今回、財団設立に携わるメンバーの志を共有し、みなさんの疑問にお答えする「食事会」を企画。定員：各会場 20 名(先着順)。
◇東浦担当：金田学(地方公務員)
<日時>1 月 11 日(金)19 時～ 21 時半
<会場>食堂 & cafe ひとつむぎ 申込〆切 1 月 9 日
<参加費>3,000 円(食事+寄付金込)
◇知多担当：岡本一美(サポートちた代表理事)
<日時>1 月 31 日(木)11 時半～ 14 時
<会場>知多市市民活動センター 申込〆切 1 月 29 日
<食事代>1,500 円(寄付金込)
◇半田担当：戸枝陽基(むそう 理事長)
<日時>2 月 7 日(木)11 時半～ 14 時
<会場>中華茶房うんぷう 申込〆切 2 月 5 日
<参加費>1,500 円(食事+寄付金込)
<問合せ・申込>一般財団法人あいちコミュニティ財団設立準備会事務局 ☎ 052-331-5695(担当：木村、長谷川)

■認定NPO・会計基準 講座&個別相談会

専門知識を備えた講師が、皆さんの団体の個別の相談に対応し、認定取得・会計基準導入までの道のりをサポート。
<日時>2月7日(木) 認定NPO法人講座：10時～12時半
個別相談：①14時～②15時半～※60分/1団体、要予約
<会場>知多市市民活動センター2階会議室
<参加費>無料
<問合せ・申込>(N)ボランティアネイバーズ ☎ 052-979-6446 FAX052-979-6448(担当：中尾、遠山)

■100人で学び 100人で体験 100年後につなげよう！ 【復興から見えてきた地域の未来】

◆体感!共感!実感! ダイバーシティなりきりワークショップ◆
身体障がい・視覚障がい・高齢者などの様々な特性を、実際に擬似体験するワークプログラムに参加者全員で取り組む。
◇基調講演【ダイバーシティの視点から取り組む震災復興】
田村太郎氏((般財)ダイバーシティ研究所 代表理事)
◇被災地からの報告(1)@気仙沼
吉田美夏氏(福祉支援Café NONOKA代表)
◇被災地からの報告(2)@福島
戸上昭司氏(蓮笑庵くらしの学校 事務局)
<日時>1月27日(日) 13時～17時半
<会場>栄ガスビル 5階 ガスホール
<その他>参加費：無料、申込方法：○氏名○所属
○住所○電話番号○メールアドレス以上5点を明記の上、
メール[ai1e@npo-ki-gyo.net] 担当：森、久野宛にて。
<問合せ>(N)起業支援ネット ☎ 052-486-4101(担当：森)

■ブライダルぶち婚活

今回のぶち婚活は、結婚式場で行います。チャペルや披露宴会場見学、ミニパーティで一緒に楽しみましょう♪
<日時>2月3日(日) 13時半～16時半
<会場>ブライダルホール白山(半田市白山町4-44)
<対象・定員>未婚の成人男女、各20名
<参加費>男性3,500円、女性3,000円
<申込>HP[http://05.xmbs.jp/konkatsu/]より
<問合せ>(N)ぱれっと ☎ 090-5617-1145(担当：三ツ井)

■加藤登紀子トーク&ライブ 命結(ぬちゆい)

一人ひとりの命を見つめなおし、市民の地域活動が繋がって、そのネットワークを共に創り出し“未来に生きる”力をとり戻す一歩になればと願い、開催します。
<日時>2月11日(月・祝) 開演15時(開場14時半)
<会場>知多市勤労文化会館 つつじホール
<入場料>前売券5,000円(当日券5,500円)
<問合せ>(N)ゆいの会 ☎ 0562-32-5906



NPO現場見学バスツアー

日程：1月22日(火) 2月21日(木)
3月19日(火)
時間：9:30～16:30
参加費：5,000円(昼食代別途)
オプション企画は要相談 (江端)

※大型免許ドライバー募集中！



特定非営利活動法人
地域福祉サポートちた

478-0047 知多市緑町12-1
知多市市民活動センター1階

Tel 0562 (33) 1631
Fax 0562 (33) 1743